

【記入例】申告する方が同一世帯員の場合

～〔妻〕松山花子さんが自身の申告をする場合～

〔妻〕松山花子さん：収入「あった」

(国民年金『収入』71万円と個人年金『所得』22万円【収入81万円－必要経費59万円】)

※〔世帯主(夫)〕松山太郎さんは、非課税年金(遺族年金、障害年金等)以外の公的年金のみを受給しているため提出が不要

(宛先) 松山市長

(令和 年 月 日記入)

令和 8(2026) 年度 国民健康保険料所得申告書

本庁・支所
受付

チェックは
不要です。

裏面「申告書の書き方」をご確認の上、記入してください

住所 (方書)	松山市 二番町四丁目7番地2	フリガナ	マツヤマ タロウ	生年 月日	大平	〇〇年 〇〇月 〇〇日
世帯主 (納付義務者)	松山 太郎	氏名	松山 太郎	電話番号	000-000-0000	
世帯主以外の方が申告する場合は、必ず「申告する方」欄も記入してください。また、同一世帯員でない方が申告する場合は、下の□にチェックをいれてください。						
申告する方 (世帯主以外が申告する場合、必ず記入してください)	住所 (方書)	松山市	マツヤマ ハナコ	生年 月日	大平	〇〇年 〇〇月 〇〇日
世帯主と同じ場合は省略可能です。	松山 花子	電話番号	000-000-0000			

松山市国民健康保険条例第24条の2の規定により、令和7年1月1日から12月31日の収入・所得を記入してください

氏 名	① 松山 花子
生 年 月 日	② 大平 〇〇年 〇〇月 〇〇日
令和8年海外転入の確認	③ 収入の有無
収入の有無	なかった → 記入終了 あった (④以降に記入)

世帯主(国保に加入していない世帯主(擬制世帯主)も含む)と同じ世帯の国保加入者のうちで、国保の所得申告書の提出が必要な方※〔世帯主(夫)〕松山太郎さんは、非課税年金(遺族年金、障害年金等)以外の公的年金のみを受給しているため提出が不要です。

(非課税のため金額不要)	遺族年金	障害年金	雇用保険の失業給付	療養給付や休業補償	遺族年金	障害年金	雇用保険の失業給付	療養給付や休業補償
給与収入(総収入) (アルバイト・パート等も含む)	専従者給与と受給額	公的年金等の収入	国民年金	厚生年金	共済年金	企業年金等	国民年金	厚生年金
令和7年1月1日から12月31日までの収入・所得	710000	810000	590000	220000				
営業等所得	農業所得	不動産所得	専従者給与(控除)額	利子所得	配当所得	その他の所得	個人年金	収入
810000	590000	220000						

該当を○で囲んだ上で、令和7年1月1日から令和7年12月31日までの1年間に受け取った合計金額を記入してください。

公的年金以外の個人年金の場合、個人年金を○で囲んだ上で、令和7年1月1日から令和7年12月31日までの1年間に受け取った総収入金額、必要経費(掛け金等)、所得(＝収入金額－必要経費)を記入してください。

記入は以上です